

## 令和5年度第2回愛媛県出資法人経営評価専門委員会 議事概要

日 時	令和6年2月2日（金）10:00～11:30
場 所	愛媛県庁本館4階 ドーム会議室
出 席 者	
〔委 員〕	岡本委員長、秋葉委員、宮川委員、河内委員（4名）
〔事 務 局〕	行財政改革局長、行革分権課長、同課主幹ほか

### 《 開 会 》

#### ○ 行財政改革局長あいさつ

#### ○ 議 事

##### （1）令和5年度県出資法人経営評価の2次評価（案）について

###### 【岡本委員長】

それでは、「令和5年度出資法人経営評価の2次評価（案）」について審議を行います。この2次評価（案）につきましては、それぞれの出資法人とその県所管課による「1次評価結果」や、当委員会によるヒアリング等を基に取りまとめたものでございます。

事務局から内容を説明いただいたのち、委員の皆様から御意見等をいただきたいと思っております。それでは、説明をお願いします。

－ 事務局説明 －

###### 【岡本委員長】

ただいまの説明につきまして、各委員から、何か御意見や確認事項等がございましたらお願いします。

###### 【秋葉委員】

資料2の、南レク（株）に対する2次評価案の③について、過去に減資をしたこ

とにより、結果として法人の経営や資産・債務の状況が見えにくくなっているとありますが、この記載の意図をお聞かせください。

**【事務局】**

南レク（株）が過去に減資をしたことに伴い、減資前の資本金では設置が義務付けられていた外部監査人を置かなくなったことで、ガバナンス体制が弱体化した側面があったため、記載をしております。

**【秋葉委員】**

繰越欠損の解消と外部監査を外すこととの関連性が分かりにくいので、「過去に減資を行い外部監査を外したことにより、結果として法人の経営や資産・債務の状況が見えにくくなっている」とするのが良いと思います。

**【岡本委員長】**

減資の目的について記載するよりも、減資を行った結果、法人がどのような状態になったのかを明記するのが良いのではないのでしょうか。また、「外部の監査の活用などを検討すること。」の部分の記載について、「積極的な情報の公開に努めること。」等の表現とし、外部の監査の活用は手段の1つとして法人に検討してもらうのが良いと考えます。

そのほか、資料1-8の3ページの3の質問に対する回答について、宇和海展望タワーを撤去することとしているとの記載がありますが、タワーは県の施設のため、南レク（株）に撤去に係る費用負担は発生しないという認識でよろしいでしょうか。

**【事務局】**

指定管理施設であるため、県と指定管理者との協議により決定するものですが、基本的にはその認識で正しいと考えています。

**【宮川委員】**

資料2の1ページの、（公財）愛媛県スポーツ振興事業団に対する2次評価案の④について、運動公園管理運営事業が令和6年度から消失するとありますが、これは、同事業について令和6年度より新たな指定管理者が実施するため、（公財）愛媛県スポーツ振興事業団の事業からは外れるということでしょうか。

**【事務局】**

そのとおりです。法人がこれまで行ってきた業務が消失することにより、余剰人員の発生等が想定されるため、法人の新たな運営体制を検討してもらう必要があると考えています。

**【宮川委員】**

次に、2ページの、(公財)愛媛県文化振興財団に対する2次評価案の②について、今後再開が予定されているレストラン事業者との連携を促す記載がありますが、レストランの再開は既に決定しているのでしょうか。

**【事務局】**

県の令和5年度12月補正予算において、厨房設備の改修に係る予算を計上し、現時点で事業者等の詳細は未定であるものの、再開に向けて取り組んでいるところです。

**【宮川委員】**

次に、4ページの、(公財)愛媛県国際交流協会に対する2次評価案の①について、「県以外の団体からの補助金等の活用も含めた新たな財源確保に努めること。」とありますが、具体的な団体を想定されているのでしょうか。

**【事務局】**

具体的な団体を想定しているわけではありませんが、同法人は県からの補助金への依存度が高いことから、新しい収益源を確保する必要があるという意図で記載をしております。

**【宮川委員】**

次に、6ページの、(公財)伊方原子力広報センターに対する2次評価案について、先日の能登半島地震等を鑑み、法人の設置目的の範囲内で実施が可能であれば、原子力防災の意識啓発の活動に努めるように求めているのでしょうか。

**【事務局】**

同法人で実施できる内容か否かを確認のうえ、検討させていただきます。

**【宮川委員】**

次に、8ページの、(公財)えひめ農林漁業振興機構に対する2次評価案の①について、「法人が保有する基金の運用国債を買い替えたことにより、運用益の減少が見込まれることから、経費の節減及び新たな財源の確保に努めること。」とありますが、今年度は、県主催で出資法人向けの資産運用研修会を開催する予定とお伺いしたので、このような研修会等に積極的に参加し、更なる財源確保策を検討するよう、求めてはどうでしょうか。同様の内容は、2次評価案の中で、基本財産の運用益が低迷しているとの記載があった、(公財)えひめ海づくり基金に対しても求めるのが良いと考えます。

**【岡本委員長】**

宮川委員から意見のあった、資産運用に関する研修会等への積極的な参加は、財産の運用を行う必要がある全ての法人に対して求めても良いと考えます。

**【河内委員】**

(公財)えひめ海づくり基金について、プロパー職員2名のみで法人運営を行っていることもあり、内部統制を適切に推進するため、法人の運営に関する決定事項とその過程を議事録等に残すことについて、2次評価案に盛り込んでも良いのではないのでしょうか。

また、各法人の当期経常増減額又は当期純利益について、増減の内訳を可能な限り詳細に示していただきたいと思います。

**【事務局】**

事務局が作成する資料や各委員に対する説明において、各法人の決算状況についてより分かりやすくお示しできるよう、検討させていただきます。

**【岡本委員長】**

4ページ目の、(公財)愛媛県国際交流協会に対する2次評価案の③について、過

年度から引き続き記載をしているところですが、具体的な移転先を想定しているのでしょうか。

**【事務局】**

移転先の具体的な候補地があるわけではありませんが、移転に関しての今後の方向性について速やかに決定してもらう必要があると考えています。

**【岡本委員長】**

15 ページの、松山空港ビル（株）に対する 2 次評価案の③について、テレビCMの記載がありますが、松山空港ビル（株）自体のテレビCMを流す必要性は低いと考えられるため、記載は不要であると考えます。

また、17 ページの松山観光港ターミナルに対する 2 次評価案の②について、南レク（株）が過去の減資に伴い監査体制が弱くなった例があることから、法人の運営状況を県民に正確に伝えるため、事業報告書や経営評価検証シートにおいて丁寧な説明を行うよう強く求める必要があると考えています。

**【岡本委員長】**

それでは、各委員から御意見をいただきましたが、最終的な 2 次評価への反映等も含めた取扱いについては、委員長一任とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

**【各委員】**

（異議なし）

**【岡本委員長】**

ありがとうございます。

それではそのようにさせていただきます。

以上で、本日予定されている協議事項は全て終了となりますが、全体を通して何か御意見や御質問等はありませんか。

特にないようでしたら、進行を事務局にお返しします。

**【事務局】**

委員の皆様、長時間の御協議大変お疲れ様でした。

以上で、令和5年度第2回愛媛県出資法人経営評価専門委員会を終了します。

**《 閉 会 》**